

活性化だより

手良坂花壇跡整備事業がスタート!!

手良地区活性化促進会議



手良地区
活性化促進会議
会長
〇〇〇〇

『手良地区活性化促進会議
会長挨拶』

『理解・協力をお願いします』
今年度の「活性化促進会議」総会が、5月20日にてらとびあ講堂にて開催され、会長として選出されました。前年度区長会長が例年その任に当たることになりましたが、昨年度区長会長改革が実施され、区長会代表(副区長会長)が副会長として当促進会議に出席しておりました。
その関係で、内容把握が出来ないまま大役を就任することとなりました。
総会出席委員、企画委員、田舎暮らしサポート委員会を中心に、要綱にありますように「豊かで明るい地域づくり、ふれあいのある住みよい手良づくりを進め、もって手良地区の活性化を図ること」を目的として邁進したいと思っております。
何卒、宜しくお願い申し上げます。

令和7年度
手良地区活性化促進会議

会長

発行
手良地区活性化
促進会議

手良地区人口
世帯数 814戸
人口 1,988人
男性 992人
女性 996人
令和7年6月1日現在

活性化企画委員会

『活性化企画委員長挨拶』

令和7年度、企画委員長を務めます。
企画委員会は、手良活性化促進会議の実働部隊として、毎月会合を開き、手良地区を活性化させるための企画を日々検討しています。

これまで、手良秋まつりの開催(現在は実行委員会が運営、伊那市田舎モデル地域登録への活動、夜桜祭りの開催、そして手良地区ホームページの作成・運営など、多岐にわたる活動を行ってきました。

全国的に少子化が進み、さまざまな問題が生じていますが、手良地区も例外ではありません。元々自然豊かな農村地であった手良地区では、若者の地元離れによる人口減少が深刻な状況です。

私たちが企画委員会は、地道な活動ではありますが、手良地区で活発な取り組みを行うことで、「やっぱり手良に帰ってきたいな...、手良に住み続けたいな...」と若い世代が思えるような、魅力的な手良地区を目指して活動を続けてまいります。



『手良坂花壇跡地
整備事業がスタート!』

長年、手良地区の入り口を彩ってきた手良坂花壇ですが、現在は花壇が作られていません。

企画委員会では、花壇の継続について検討を重ねてきました。が、水源の確保が難しいことや広大な敷地であることから、継続してくれる方を見つけないことができませんでした。また、伊那市に管理をお願いしても、基本的には地元での管理が求められ、何年もの間、そのままだ状態が続いていました。

手良坂花壇は、手良坂からの入り口に位置しており、このままでは手良を訪れる方への印象が悪くなってしまう。そこで企画委員会は、この土地の有効活用について話し合いを重ね、人々が集まれる公園のような場所にしたという想いから、「手良坂花壇跡地整備事業」が始まりました。

公園整備には莫大な資金が必要となるため、資金調達が最大の課題でした。そんな時、「長野県の補助金を活用してはどうか」という意見が出たのです。初めての試みではありましたが、補助金申請を利用して整備計画を進めることになりました。

県審査基準は厳しく、当初は交付許可が難しいと思われていたが、この度、正式に交付許可をいただき、交付金が支給されることが決定しました!

さらに、伊那市の「協働まちづくり交付金」からも交付許可をいただき、令和7年度は合計二百二十万四千円の予算を元に「手良坂花壇跡地整備事業」を開始することをご報告いたします。工事はお盆明け頃に着手し、9月中旬には今年度の整備事業が完成する予定です。完成を楽しみにお待ちください!

また、旧手良坂花壇の新名称も現在募集中です。素敵なネーミングがございましたら、「てらとびあ」までご連絡ください。

締め切りは8月18日(月)

「手良地区物産展」開催決定!

「手良の印象は?」と聞かれたら、皆さんはどんなイメージを思い浮かべますか? 私は真っ先に「景色が綺麗で、農産物が豊富」というイメージが浮かびます。

ぜひ、この豊かな土地で育った美味しいお米や野菜、果物を物産展を通して伊那市中の皆さんに味わっていただきたいです。

11月上旬に、初めての試みとなる「手良地区物産展」の開催を予定しています。物産展の一番の目玉は、ずばり「お米」です! 最近、お米の高騰が話題になっていますが、伊那市内では田んぼを作っていないご家庭も多いと思います。ぜひ、手良の美味しいお米を召し上がってください。

お米以外にも、野菜や果物など、手良にはたくさんのおいしい特産品があります。物産展を通して、自然豊かな手良地区を伊那市へアピールできればと思っています。



私たちはイベントを企画し販売することはできますが、農作物を生産成功させるためには、生産者様の協力が不可欠です。手良で収穫された新鮮なお米や野菜、果物などの農産物を、手良地区物産展に出品していただませんか? 個人の出品も大歓迎です。手良地区の皆様の手で、自然豊かな手良地区を盛り上げていきましょう!

名産品や工芸品も出品可能です。出品をご希望の方はお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先
企画委員長

手良秋まつり

今年も開催! 手良秋まつり

10月25日土曜日

手良小学校校庭にて。

出店者、出演者募集中!

年に一度の手良全体でのイベントを皆さんで盛り上げましょう!!

手良小学校PTA

手良小学校PTA資源回収

5月17日に行われましたPTA資源回収は、あいにくの雨でしたが、地域の皆様のご協力により、たくさん資源を回収することができました。

雨の中のご協力、お手伝いして下さる方、声をかけて下さる方もおりました。



児童数の減少により、令和5年度から回収品目を減らして回収していましたが、保護者の負担も多くなっていること、来年度以降は資源回収を行わないことと決まっています。

今後については、小学校から地域の皆様にお知らせ文書をお配りする予定です。

エリス E-liss くらしのメーカー キタヤ電器
伊那市上新田 2686-1

フィンランド発祥のニュースポーツ 「モルック」体験会開催!!

モルック体験会

「モルック」体験会開催

去る6月22日午後一時半、てらとびあ講堂にて、フィンランド生まれのニュースポーツ「モルック」の体験会が開催されました。

当日は、保育園児から小学生、そして大人まで、幅広い年齢層の9名が参加。手良公民館の竹中館長から丁寧なルール説明を受け、参加者たちはすぐにゲームの魅力に引き込まれていきました。モルックのルールは非常にシンプルです。1から12までの数字が書かれた木製のピン「スキットル」を、専用の木片「モルック」を下手投げて倒して倒します。倒れたスキットルが複数本の場合にはその本数が得点となり、もし一本だけ倒れた場合は、そのピンに書かれていた数字が得点となる仕組みです。この分かりますが、子どもたちもすぐにルールを理解し、皆で夢中になって競技を楽しんでいました。

狙うは「ぴったり50点!」

戦略性が光る終盤戦

モルックの醍醐味は、合計点がちょうど50点になったチームの勝利というユニークなルールにあります。

しかし、もし合計点が1点でも50点を超えてしまうと、それまでの得点が25点に減点されてしまうため、ゲームの終盤は特に戦略性が重要になります。



今回の体験会でも、あるチームが49点に到達し、あと1点という緊迫した場面では、参加者もギョッリも固唾をのんで見守り、会場全体が一体となって盛り上がりました。特に「1」のスキットルを正確に倒すことが求められる状況は、モルックならではの面白さと言えるでしょう。

誰でも気軽に楽しめる
ユニバーサルスポーツ

「ボッチャ」など、近年注目を集めるニュースポーツが増えていますが、モルックは年齢や体力、競技経験の有無に関わらず、誰もが一緒にリラックスして楽しめる点が大きな魅力です。複雑な動作は一切不要で、適度な集中力と、運、そして少しの戦略があれば、誰もが平等にゲームに参加し、楽しむことができます。



今回の体験会を通じて、モルックが参加者間の自然なコミュニケーションを促し、世代を超えた交流の場として大きな可能性を秘めていることを改めて感じました。もし、このフィンランド発祥のニュースポーツ「モルック」に興味を持たれた方がいらっしゃいましたら、個人での参加はもちろん、ご家族や友人、地域の団体(分館や区など)での体験も可能です。ぜひお気軽に手良公民館の竹中館長までお問い合わせください。

手良公民館

TEL0265-72-2755

モルックを通して、新たな発見と楽しい時間を提供できることを願っています。

インターネット講演会

インターネットを
安全に使うための講演会を
開催しました

5月12日、「トラブル予防のためのネットリテラシー」と題し、信州大学情報基盤センターの「IT推進センター」の「IT推進情報戦略室長の」を、地域交流施設「てらとびあ」にお迎えして講演会を開催しました。

当日は、一般の方も含めて23名の方々に参加いただき、インターネット利用時の注意点について、わかりやすく講演いただきました。

「ネットリテラシー」とは、インターネットの情報を正しく理解し、見極め、上手に活用するための力のことです。講演では、インターネット上のトラブルに巻き込まれないために、以下のポイントが紹介されました。

情報ネットの特徴
情報が急速に広がること、一度発信すると長く残ること。さらに匿名で簡単に投稿できる点も特徴です。

情報の受け取り方の注意点
ネット上には誤情報や悪意ある投稿があふれており、見た目では真偽が判断しにくい場合があります。タイトルや冒頭の文章だけで判断せず、必ず全文を確認し、複数の情報源を自ら探す習慣が大切です。

情報の発信時の注意点
投稿する内容は、「誰が、いつ、どこで」見ても問題ないものか」を考える必要があります。特に写真や文章に、他人の姿や個人情報が含まれていないかをしっかり確認しましょう。

最近では、生成AIの進化により、自分が投稿した画像などが悪用されるケースも発生しています。例えば、詐欺に使われるなど、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性があります。

また、聴講者からの質問をきっかけに、「本物そっくりの偽サイト」が一瞬で作成されるといいうリスクについても話題に上がりました。特に、メールに記載されたリンクからアクセスする場合は注意が必要で、信頼できる「CO」かどうかをしつかり確認することが重要です。

限られた時間ではありましたが、日常生活にすぐに役立つ知識が詰まった、非常に有意義な講演となりました。

最後に、生成AIが関与する特殊詐欺についてのZエスの紹介動画をご紹介します。ネットの安全利用について、さらに理解を深めるために、ぜひご覧ください。

*「CO」はあえて貼りませんので左記文で検索してみてください。

NETニュース

「AI悪用の特殊詐欺」



この画像は、生成AI (Microsoft Copilot) で生成されたものである可能性があります。入力したプロンプト「警察官がスマートフォンを手に持っているイメージを生成してください」にこの画像を出力に生成された。

(生成AI) によって生成された画像です。

手良地区ホームページ



活性化Instagram



清水庵観音祭

清水庵観音祭法要

ゴールデンウィーク最終日の5月6日、小雨の降る中、厳かに清水庵観音祭法要が執り行われました。観音祭法要は七ヶ寺の御随喜の清水庵に20余名の保存会の参加者のもとで開催されました。



清水庵には見事な天井絵が飾られており、隠れ切支丹、ご本尊など数多くの文化財が保管されています。13年行われる一度の御開帳が執り行われるそうです。前回の御開帳時にはまだ私は生まれていませんでした。ご本尊がどんなお姿なのか御開帳が楽しみです。